

学校経営計画

(1) 学校教育目標 【校訓】 勤勉 誠実 進取

教育基本法と岩手県の教育目標に基づき、家庭並びに地域社会の協力のもとに、生徒の人格を陶冶し、平和国家及び民主社会の有為な形成者としての必要な資質を養う。また、社会の変化に適応し、学ぶ意欲を持ち、自分の可能性にチャレンジする人材、震災からの復興と地域産業の発展に貢献する人材を育成する。

(2) 目指す学校像

＜地域が必要とする学校 地域の復興に貢献し、地域の担い手を育てる学校＞

水産と家庭の専門分野における実践力を広く発信し、地域産業が必要とする職業人の育成と地域社会を支え地域の復興に貢献する人材を育てる。

＜生徒が生き生きと活動する学校 一人ひとりが確かな学力を身につけ活躍できる学校＞

様々な活動をととして生徒の持つ可能性を引き出し、生徒が自信と誇りを持って生き生きと活動する魅力ある学校を創造する。

(3) 今年度の重点目標

- ア 自己肯定感の向上を図り、心身の健康、豊かな人間性を育成する
 - ア 「挨拶の励行」「整容」等基本的生活習慣や社会規範の確立を目指す
 - イ 日常の授業や課外活動において生徒の自発的な活動を支援し、活動をととしてリーダーを育成する
 - ウ ボランティア活動等社会貢献活動への参加を奨励する。
- イ 基礎学力の定着を図り、生徒の実態に応じた指導法の工夫・改善を推進する
 - ア 読書を習慣づける。また、特別支援教育を含めて生徒一人ひとりにあつた「わかる授業」を実践する
 - イ 授業研究等による授業力向上と適正な評価による学習指導の改善を図る
 - ウ これからの時代を意識した実習の充実と資格取得への取組を推進する
- ウ 地域との連携・協働を図り、地域の担い手を育成する
 - ア インターンシップや現場実習を充実させ、地域産業の良さを理解させる
 - イ 教育資源の相互利用を図るとともに保護者との連携を強化して地域・家庭・学校が協力しあつて生徒を育成する
 - ウ 船内カリキュラムを充実させ実習船の有効活用を推進する
- エ いのちを守る安全教育の徹底を図り、復興支援の取組に積極的に参加する
 - ア 全ての教育活動をととして、いのちを守る安全教育を実践する
 - イ 生徒が主体的に取り組む復興を支援する活動の活発化を図る
- オ キャリア教育の充実と自立心の向上を図り、個に応じた進路目標達成を実現する
 - ア 教育活動全般をととして社会人、職業人として自立できる力を育成する。
 - イ キャリア教育を一層推進し、専門分野への進路実現に向けた指導を充実する
 - ウ 地元企業等との連携強化を図り、早期離職を防ぐ取組を推進する
- カ 教職員一人ひとりが誇りと使命感にあふれ、風通しの良い職場を作る
 - ア チームとしての活動を重視し、情報を共有して常に前向きな意識で新しいことにチャレンジする
 - イ コンプライアンスの定期的な取り組みをととして、教育公務員としての誇りを持ち服務を遵守する